



社団法人 京都府放射線技師会

京放技ニュース

1 / 2012
(通算620号)

発行：(社)京都府放射線技師会 TEL&FAX.075-802-0082 E-mail:kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp
HP アドレス http://www.kyohogi.jp/

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ

振込 郵便口座 01070-3-11019 ゆうちょ銀行 店名 一〇九 店番 109 当座 口座番号 0011019
店名 四四八 店番 448 普通 口座番号 3438322

謹賀新年

飛躍の年にむけて



2012年 元旦

新年明けましておめでとうございます。会員ならびに関係諸団体の皆様には日頃から当技師会の事業推進にご尽力いただきまして誠にありがとうございます。

昨年を表す一字は「絆」になりましたが、この言葉は今まで日本人が忘れていたように思います。個々に固執してしまっている現在、みんなのために何かをする。再度かみしめてこれからも「絆」を大切に生きなければならないと切に願う次第です。震災以降会員の皆様をはじめ、多くの方が被災地に赴いて、復興支援をされています。京都府放射線技師会も京都府や日本放射線技師会と連携を組みながら、一早く、5名の会員を被曝サーベイヤーとして送り、約30名の診療放射線技師が福島県の災害支援に携わりました。皆様にお礼申し上げます。さらに、現在は福島第一原発診療所に6名の登録を頂き、勤務していただいております。少なくとも今年一杯派遣されるようなので、希望される方は是非参加してください。

今年は「辰」年であります。昇り竜のごとく、初心に帰って進歩発展を目指すように心がけなければなりません。

いろいろな意味で、今まで私たちが行ってきた事業が確実なものになるように取り組まなくてはなりません。日本放射線技師会においては、これまでの生涯教育が確実に身を結ぶために新たな教育を取り入れながら、公告の資格の早期実現を目指しています。さらに、厚生労働省とも協議しながら、診療放射線技師の業務拡大をはかっておそらく、閣議決定されるものと思われれます。4月以降はその対応で講習会を各都道府県においても行う予定です。また、診療放射線技師法改正に向けても動きだし、3年から5年を目途に改正されるよう関係省庁に働きかけています。

京都府放射線技師会も新公益社団法人取得に向けて京都府と一緒にあって取り組み、会員の皆様のご理解のもと、昨年10月6日に申請を出しました。現在は、修正・訂正を加えながら、新年度に移行できるよう努力しています。それに伴い、3月17日に行われる臨時(予算)総会と同日に解散準備総会および公益法人設立総会を予定しています。決めなければならないことがたくさんありますが、ご協力のほどよろしく願いいたします。また、各会員が取得している認定をホームページに掲載しました。学術(研修)に関しては、たくさんの方が参加できるよう各関連団体とも連携を取りながら放射線技師の資質向上はもちろんのこと、京都府民の目線で公益性のある内容でアピールしたいと考えています。

さらに、今まで、学術ポイントとして付加されていなかった診療放射線技師を対象とした研究会や勉強会も、京都府放射線技師会会長の承認がとれば、日本放射線技師会に学術ポイント申請できるシステムを構築いたしました。是非活用して頂きたいと思います。

まだまだ、書ききれないことがたくさんありますが、今までにない技師会を創り上げるのも会員一人ひとりの協力なしでは実現しません。「信頼・感謝・創造」を理念として期待に応えられるよう役員一同頑張りますので、どうか一層のご協力をお願いいたします。

(社)京都府放射線技師会会長 轟 英彦
役員一同

平成 23 年度府民公開講座のお知らせ

学術委員会 原口 隆志

日 時：平成 24 年 1 月 28 日（土） 14：00～17：30

場 所：京都ブライトンホテル

京都市上京区新町通中立売（御所西）

TEL 075-441-4411（代）

*シャトルバスが烏丸御池より出ています。

詳しくは別紙の案内をご覧ください。

「良い睡眠とれていますか？～睡眠時無呼吸症候群～」

14：10～15：15 特別講演：『睡眠時無呼吸と生活習慣病

-病気の成り立ち・検査・治療も含めて-』

京都大学大学院医学研究科呼吸管理睡眠制御学講座教授 陳 和夫先生

15：25～16：25 教育講演：『無呼吸症候群の取り組みについて』

講師：こう内科クリニック 検査部 早川 勇人氏

『睡眠時無呼吸症候群の検査と治療～CPAP療法を経験して～』

講師：京都ルネス病院 放射線科 今井 敬治氏

16：35～17：20 技師会講演：『原発事故によるボランティア活動報告』

(社)京都府放射線技師会 管理士会 山根 稔教氏

(社)京都府放射線技師会新年会のお知らせ

厚生委員会 中川 稔章

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては素晴らしい新年をお迎えることとお喜び申し上げます。平成 24 年が京都府放射線技師会にとりまして、また、会員の皆様にとりまして素晴らしい年になることを願い、新年会を企画いたしました。

府民公開講座の後に開催しますので、会員、賛助会員の方も含め杯を酌み交わし、お互いの情報を交換し、楽しいひとときを過ごせる場としてご利用ください。

日 時：平成 24 年 1 月 28 日（土） 18：00～

場 所：京都ブライトンホテル

京都市上京区新町通中立売（御所西）

TEL075-441-4411

会 費：正会員・賛助会員 7,000 円

今年度新入会会員 4,000 円

締 切：平成 24 年 1 月 16 日（月）

申込方法：新年会参加には、お手数ですが事前登録をお願いします。

京放技事務所へ電話又は FAX にて申し込みください。

TEL&FAX 075-802-0082

フレッシューズセミナー報告

学術委員会 原口 隆志

10 月 16 日(日)に日本放射線技師会共催でエーザイ京都支店会議室にてフレッシューズセミナーを開催しました。新たに診療放射線技師として勤務する若手を主な対象とし、医療者(社会人)として必要な基礎知識を習得して現場にて活用できるようにするための講習会です。

内容としましては、1. エチケット・マナー講座 2. 医療安全講座 3. 感染対策講座 および 4. 気管支解剖講座と、医療現場で勤務するものとして非常に基礎的ではありますが、知っておいて貰いたいものであったと思います。

1. エチケット・マナー講座では、接遇の基本として挨拶・態度・表情・身だしなみ・言葉使いなどの解説や、現在では日常的に使用される電子メールでのマナー等について講義を行いました。
2. 医療安全講座ではリスクマネジメント・インシデント等について具体例を織り交ぜて解説をしていただきました。
3. 感染対策講座としては基礎知識と実践として、標準予防策の理解や感染経路別の実践として、詳しく解説していただきました。
4. 気管支解剖講座については現場で活用してもらえよう、胸部の区分を色鉛筆で色分けしたり、気管支体操をしたりと分かりやすく解説していただきました。

以上、新人だけでなくベテランの参加もあり、無事終了することができ、来年度につきましても開催する予定です。ぜひとも会員の皆さんも新人や若手を連れて参加していただけますよう宜しくお願い致します。

平成 23 年度両丹地区秋季研修会報告

両丹地区理事 今井 敬治

11 月 19 日(土)に綾部市立病院 2F 講堂にて平成 23 年度両丹地区秋季研修会を開催しました。

■施設見学

2010 年 7 月に導入された GE 社製 CB 型フラットパネルアンギオ装置の見学をさせていただいた。この装置は血管造影時に C アームを回転させることにより、CT と同様な画像が得られる。その撮影法(実際にファントムを用いた撮影)とその画像処理、及び症例画像を尾上技師長と塩見技師に見せていただいた。

アイソセンターに被写体を合わせて、C アームを 200 度回転させて撮影し、ワークステーションで画像処理をする。マトリックスは 256 × 256 と 512 × 512 が選択できる。512 × 512 だと画質は上がるが、計算時間が長くなるため 256 × 256 を使用することが多い。肝血管の TAE 時、微小な淡い腫瘍濃染を探したり、塞栓状態を見たりする上で非常に有効である等の説明を受けた。

■演題発表

1. 他施設の MRCP 条件～アンケートにより～ …… 舞鶴共済病院 小川 武氏
今回両丹地区において、MRCP 撮影条件をアンケート方式により調査を行った。9 施設からの回答を得て、アンケートの結果については各施設に配付した。

MRCP の撮影では厚いシングルスライスで撮影しているのが 3 施設あり、対して細かいスライスでマルチスライスや MIP 画像を作成しているところが 6 施設あった。

装置の性能にもよるが、最近では細かいスライスでマルチスライスや MIP 画像が主になっている。胆のう・胆管の異常の有無に関わらず、T1WI、T2WI の撮影が必要であると考え、中でも HASTE が簡単で実用的である。

2. HASTE 法 ～より良い MRI 画像を目指して～ …… 舞鶴共済病院 藤本 綾子氏
HASTE 法の原理や特徴を同じシングルショット系 rare 法(Heavy T2)と比較した説明と良好な HASTE 画像を得る為の説明を受けた。

HASTE 法では T2 緩和が、エコー収集時の最初と最後では差が生じる。T2 緩和の長い自由水ではその減衰は少ないが、T2 緩和の短い実質臓器では減衰が多く、ブラーリングと呼ばれるボケが生じる。このブラーリングを抑えるには、エコー収集時間・エコー間隔を短くする必要がある。

る。そのためには、

- ①フェイズ・レゾリューションを下げる。位相エンコードが下がりエコー間隔が短くなる。反面ピクセルが大きくなり SNR は上がるが、空間分解能は下がる。
- ②長方形 FOV の使用
位相エンコードが下がりピクセルは変わらないが、折り返しに注意する。
- ③オーバーサンプリングを入れすぎない
オーバーサンプリングを入れすぎると、位相エンコードが上がる。
- ④パラレルイメージングの使用
PAT を使用すると空間分解能を落とさずに撮影時間短縮ができる。位相エンコードを間引いた撮影法でエコー間隔が小さく、エコー収集時間が短くできる。最も実用的な撮影法である。
- ⑤バンド幅を広げる
エコー間隔は短くなるが、SNR が低下する。
- ⑥グラジエントモード、RF パルスモードを FAST で設定しておく
エコー間隔は短くなるが、SAR が上昇する。
等が挙げられる。

MRI 撮影においては、シーケンスを理解し、撮影目的に応じたパラメーターを設定することが重要である。時間に追われている時でも、撮影した画像に目的部位がきれいに撮れているか確認し、所見レポートと照らし合わせをすることを忘れてはいけない。

3. MRI における腹部・骨盤領域の撮り方・見かた …………… 大阪赤十字病院 高津 安男氏 腹部・骨盤領域の撮影時の注意点や、アーチファクトの対策法などの説明がされた。また数多くの症例画像が紹介され、その撮影法や読影ポイントの説明を受けた。

- 肝の症例 単純撮影と造影の撮影法と読影法の説明がされた。
 - ・脂肪肝 out of phase で撮影。微量の脂肪も検出できる。
 - ・HCC、FNH dynamic scan で早期相濃染するが、後期相で違いが出る。
 - ・血管腫 dynamic scan 超後期相で濃染。HEAST などでのう胞と鑑別可能。
- 肝の造影剤 それぞれの特徴を知ること。
 - ・Gd DTPA 早期相で細胞間質に取り込まれ後期相で抜けていく。
 - ・SPIO 後期相でクッパー細胞に取り込まれる。
 - ・EOB 早期相で細胞間質に取り込まれ後期相で肝細胞に取り込まれる。
- 胆・膵 MRCP 絶飲食で施行する。胆石、胆嚢腺筋症、胆嚢ポリープ、IPMT（粘液産生膵腫瘍）の画像と撮影法、読影ポイントの説明を受けた。
- 子宮 固定をしっかりする。膀胱のアーチファクトを位相エンコードの方向で減らす。3D 撮影で MPR を作成すると便利である。子宮筋腫、粘膜下筋腫、子宮外妊娠、子宮腺筋症についての撮影法と読影法の説明を受けた。
 - ・子宮頸癌 頸部に直交した撮影（ストロマロリングの描出）
 - ・子宮体癌 dynamic scan が有用
- 卵巣 卵巣の撮影では T1WI がキーポイントになる。高信号であれば、脂肪抑制が必要、低信号であれば造影が必要と考える。巨大なものがあるので大きめのコイルを使用。卵巣のう胞、卵巣のう腫、内膜症性卵巣のう腫などの説明を受けた。
- 前立腺 FOV を小さくし分解能を上げる。T1WI で出血の有無を見る。癌の浸潤を見るため三角部（前立腺・直腸・肛門挙筋）を描出する事が重要。造影するなら dynamic scan。
- 膀胱 膀胱三角（左右尿管出口、尿道入り口）と膀胱括約筋を撮影するのが重要である。排尿制限で行ない、前立腺と同様 FOV を小さくし分解能を上げる。周囲のリンパ節も含め広い目に撮影する。膀胱癌は T2WI で低信号、尿が高信号であるため単純でもコントラストが付くが、筋層断裂、境界不正を見るためには造影が必要である。造影はダイナミックスキャンとする。周囲の脂肪組織とのケミカルシフトで膀胱壁の評価がしにくいことがよくあるが、脂肪抑制や位相を変えるとよい。動きに強いシーケンスを選ぶ。
- 最後に
MRI 検査の心技体
体は解剖、技は撮影技術、心は読影と考える。
MRI は他のモダリティーと違い、読影しながら撮影を進める事が出来る検査であるため、できた画像をみて、次のパラメーターを選ぶ事が出来る目をもって欲しい。

線量計の概念と測定実習研修会報告

管理士委員会 山根 稔教

12月4日(日)に京都医療科学大学の会場をお借りして、平成23年度放射線管理士研修の「線量計の概念と測定実習研修会」を開催しました。テーマとして放射線サーベイに役立つ線量計を身近に感じようという企画で、22名が参加され、兵庫県から来られた方や会員以外の参加者もおられました。

1部では、電離箱、GM、シンチレーション線量計の概念についての内容で京都医療科学大学の西谷源展教授に講演していただきました。福島原発事故のサーベイ活動での放射線測定から始まり、サーベイメータで何が測れるのかということから電離箱式サーベイメータ、GM管式サーベイメータ、シンチレーション式サーベイメータそれぞれの測定原理やこれに基づいた特徴を解説していただきました。また、個人線量計とサーベイメータで対比しエネルギー特性や方向依存性の違いから指示値が違ってくるといった、かなり専門的なお話までしていただきました。2時間という講義時間でしたが受講された皆さんは、真剣な表情で聞き入っておられました。私にとっても興味深い話であったので2時間が短く感じられました。

昼食をはさんで2部は、放射線の内部被曝が最近問題になっていることから、体内汚染除去剤のお話をトピックスとして取り入れ、「体内汚染除去剤の概要について」の演題でメジフィジックス社の辰尾 潔氏を講師に招き講演していただきました。セシウムの体外除去剤としてプルシアンブルー（ラジオガルトーゼ）、超ウラン元素等の体外除去剤としてアエントリペンタートとジトリペンタートカルについてのお話でした。ドイツから入手し全国に販売されるということでした。体内に入ったセシウムやプルトニウムなどの超ウラン元素は体外除去剤を使用することにより腸管から排出され糞便として体外に除去されるということでした。キレート形成や金属化傾向の説明もしていただき詳しく話していただきました。

3部は、線量測定の実習です。3種類の実習があり3班に別れて実習していただきました。実習1は大学の堀井均先生が担当してくださり、X線室の漏洩線量の測定という項目で線量計の選択から診断用X線装置使用室の漏洩線量の測定、診断用X線装置以外の使用室の漏洩線量の測定を行なってもらいました。実習2では、大学の学生3人の協力でGM管式サーベイメータを用いた放射性同位元素による汚染検査測定を行なってもらいました。32Pの標準線源を使用してGM管式サーベイメータの計数効率を求め、あらかじめ32Pで汚染させてある実験室タイルを測定し表面汚染密度(Bq/cm²)を求めてもらいました。実験3では、西谷教授が担当してくださり137Csの放射能の測定を行ってもらいました。137Csの標準線源を使用してNaI(Tl)シンチレーション計数装置でγ線スペクトル分析を行い計数値を測定して計数効率を求め、そして137Csの未知の放射能の線源を測定し放射能を求めてもらいました。実習では皆さん普段あまり目にしない物が多くあり興味津々で行っておられたように見えました。京都医療科学大学ならではの色々な測定器具や装置を使用して実習という普段の研修会ではできないような体験をしていただけたと思います。

このたびの研修会にご尽力いただいた西谷源展教授、堀井均先生、遠山景子先生、学生の皆様、施設を利用させていただいた京都医療科学大学様、体外除去剤の情報を提供していただいた辰尾潔様、梅森晋次様ありがとうございました。

管理士会では今後も研修会を開催して行きたいと思っていますのでよろしく願います。



第 23 回近畿地域放射線技師会囲碁大会京都府予選会報告

厚生委員会 中川 稔章

12月11日(日)京放技会議室に選手8名が集合し、兵庫県で開催予定(1月22日)の第23回近畿地域放射線技師会囲碁大会出場を目指し熱き戦いが繰り広げられました。

抽選後簡単にルール説明があり早速試合開始、1人5局打ちで成績上位から代表5名を選出しました。(今回も前年同様、同じ勝ち数の場合は勝ち点の多い者を上位とする。それも同じなら持ち点の高い者を上位とする、という勝ち点制を導入し持ち点が低い選手の救済措置を設定した)結果は以下のとおりです。

予選会結果 (敬称略)

1位	小林 徹 (224)	4勝1敗	勝ち点+6	5位	古川 襄 (214)	3勝2敗	勝ち点±0
2位	江南伸治 (226)	3勝2敗	勝ち点+2	6位	藤田瑞穂 (226)	2勝3敗	勝ち点-3
3位	金津武弘 (224)	3勝2敗	勝ち点+2	7位	笹井清司 (216)	1勝4敗	勝ち点-4
4位	荒木信義 (222)	3勝2敗	勝ち点+1	8位	森江 彰 (202)	1勝4敗	勝ち点-4

* 2位と3位、7位と8位は同じ勝ち数、同じ勝ち点のため、持ち点により決定。

() 内の数字は前年度近畿大会結果の持ち点

1位から5位までが出場と決定しました。

第 23 回近畿地域放射線技師会囲碁大会開催のお知らせ

日 時：平成 24 年 1 月 22 日 (日) 9:50 集合

会 場：兵庫県民会館 福・1001 号室

〒650-0011 神戸市中央区下山手通 4-16-3

TEL 078-321-2131



烏鷺の会(囲碁同好会)では毎月第3日曜日午前10時から例会を開催しております。囲碁を始めた方、また初心者の方、お気軽に京放技会議室(二条プラザ2F204号室)に来て下さい。お待ちしております。

第 8 回理事会報告 平成 23 年 12 月 10 日

議長に新井理事、書記に中川理事を選任し午後 4 時より議事に入った

I. 経過報告及び計画に関する件**1) 経過報告及び計画**

(経過報告)

- ・11 月 13 日 第 58 回近畿地域放射線技師会野球大会 (奈良県桜井市芝運動公園)
 - ・11 月 16 日 公益法人審査第 1 回答申
 - ・11 月 18 日 京都私立病院協会創立 47 周年記念式典 (ホテルオークラ)
 - ・11 月 19 日 両丹地区秋季研修会 (綾部市立病院)
 - ・11 月 20 日 基礎技術講習 (一般撮影) (キャンパスプラザ京都)
 - ・11 月 26 日 第 1 回学遊会 (京劇ドリームボウル)
 - ・11 月 30 日 公益法人再審査提出 (京都府)
 - ・12 月 4 日 サーベーター講習会 (京都医療科学大学)
 - ・12 月 5 日 新公益法人制度に関する説明会 (京都府職員福利厚生センター)
 - ・12 月 10 日 平成 23 年度京放技第 8 回理事会 (京放技会議室)
 - ・12 月 11 日 日本放射線技師会臨時総会 (笹川記念会館・東京)
 - ・12 月 22 日 総務委員会 (京放技事務所)
 - 平成 24 年 1 月 7 日 平成 23 年度京放技第 9 回理事会 (京放技会議室)
 - ・1 月 14 ~ 15 日 X 線 CT 認定技師指定講習会 (エル大阪南館)
 - ・1 月 21 日 私立病院協会新年会 (京都プライトンホテル)
 - ・1 月 22 日 第 23 回近畿地域放射線技師会囲碁大会 (兵庫県民会館)
 - ・1 月 28 日 平成 23 年度府民公開講座 (京都プライトンホテル) 新年会 (京都プライトンホテル)
 - ・2 月 4 日 平成 23 年度京放技第 10 回理事会 (京放技会議室)
 - ・2 月 18 日 近畿会長副会長会議 (ANA クラウンプラザホテル)
 - ・2 月 19 日 近畿地域技師会学術研修会 (ニチイ学館・神戸ポートアイランド)
 - ・3 月 4 日 CT 認定試験 (京都会場・大阪会場)
 - ・3 月 10 日 平成 23 年度京放技第 11 回理事会 (京放技会議室)
 - ・3 月 17 日 研修会及び臨時総会 (エーザイ京都会議室)
 - ・3 月 18 日 第 2 回救急撮影技師認定試験
 - ・3 月 31 日 期末監査 (京放技事務所)
 - ・4 月 7 日 平成 24 年度京放技第 1 回理事会 (京放技会議室)
 - ・4 月 28 日 研修会および通常総会 (エーザイ京都会議室)
- (備考)
1. 各理事は平成 24 年度事業計画及び予算案を 12 月 19 日までに提出し、1 月理事会にて大枠決定予定
 2. 公益法人審査の第 2 回答申が 12 月中旬以降にあり
 3. 3 月の臨時総会が解散総会もしくは準備総会になる可能性あり
 4. 公益社団法人としての登記が平成 24 年 4 月 1 日予定で、手続き等に期間を要するので、3 月に入ると準備が忙しくなる予定

2) 各委員会報告及び計画**【庶務】 皿谷理事**

- ・11 月末日現在 会員数 519 名
- ・内訳：正会員 490 名 (名誉会員 6 名含む)・賛助会員 29 名 (社)
- ・平成 23 年度新入会員累計 13 名 (再入会 4 名含む)
- ・委員会報告
- ・対外文書 87 件、発刊文書 4 件
- ・新入会 1 名が承認される
- ・11 月末現在会費納入状況 382 名 79.0% (昨年同時期 87.2%)
- ・平成 23 年度会費未納者 106 名 (10 月 30 日現在)
- ・平成 23 年度 11 月会計収支報告の説明
- ・12 月 5 日 財務委員会開催 (会計収支計算書作成など) (京放技事務所)

・会員が会費を日放技に送金すると京放技に届くまでに 1 ヶ月を要し、年度末の事業遂行が滞ると予想されるため、会費未納者宛に京放技の振込赤伝票を同封した会費納入願いを発送することが承認される

【学術】 原口理事

- ・11 月 20 日 基礎技術講習 (一般撮影) (キャンパスプラザ京都)
- ・12 月 3 日 近畿地域学術大会シンポジスト打合せ (大放技事務所)
- ・12 月 4 日 管理士測定実習 (京都医療科学大学)
- ・平成 24 年 1 月 28 日 平成 23 年度府民公開講座予定 (京都プライトンホテル)
- ・2 月 19 日 近畿地域学術大会予定 (兵庫県)
- ・3 月 17 日 地区合同研修会予定 (エーザイ京都会議室)
- ・3 月に地区合同研修会における演題募集について、各地区理事の協力を要請

【編集】 中島理事

- ・11 月 14 日 12 月号ニュース編集作業

- ・11 月 20 日 基礎技術講習一般撮影にてビデオ撮影 (日放技に送る予定)
- ・11 月 21 日 12 月号ニュース校正作業
- ・12 月 12 日 1 月号ニュース編集作業予定
- ・12 月 19 日 1 月号ニュース校正作業予定
- ・次回理事会にて賛助会員への年報広告願いを準備し、各理事に配布予定
- 【広報・渉外】 新井理事
- ・10 月 11 日 スカイフェスティバルくらしと健康コーナー報告書を医師会に提出
- ・11 月 12 日 第 38 回くらしと健康展報告書を医師会に提出
- ・12 月 7 日 広報・渉外委員会開催
- ・12 月 14 日 「第 38 回くらしと健康展」反省会予定 (京都府医師会館)

・京都プライマリケア協議会への予算・事業計画案は除外の方向で【組織調査】 久保田理事

- ・11 月 26 日 学遊会 ボーリング 21 名、懇親会 23 名参加 (H23 年度新入会員 3 名) (京劇ドリームボウル)
- ・11 月 30 日 西南部地区委員会出席 (大阪医大)

【厚生】 中川理事

- ・11 月 13 日 第 58 回近畿地域放射線技師会野球大会 (奈良県桜井市芝運動公園)
- ・11 月 26 日 学遊会 (京劇ドリームボウル)
- ・12 月 11 日 近畿地域囲碁大会京都府予選予定 (京放技会議室)
- ・平成 24 年 1 月 22 日 近畿地域囲碁大会予定 (兵庫県民会館)
- ・1 月 28 日 京放技新年会予定 (京都プライトンホテル)
- ・野球大会でのユニフォームを回収し正確な数を把握したいので、知合いにユニフォームを所持している会員がいれば知らせるよう要請

【情報】 中田理事 (代、皿谷理事)

- ・11 月 14 日 ホームページ更新
- ・12 月 2 日 ホームページ更新
- ・京放技のホームページのリニューアルについて、次回常務理事会までに案をまとめておく

【管理士】 山根理事 (代、皿谷理事)

- ・11 月 22 日 管理士研修会打ち合わせ (京都医療科学大学)
- ・12 月 2 日 研修会準備作業 (京放技事務所)
- ・12 月 3 日 第 3 回管理士セミナー参加 (福井日赤病院)
- ・12 月 4 日 管理士研修会開催 (京都医療科学大学)
- ・平成 24 年 1 月 21 日 サーベーター報告予定 (松下記念病院)
- ・1 月 28 日 第 540 回京放技研修会にて発表予定
- ・2 月 19 日 近畿地区管理士会ネットワーク会議参加予定

【受賞者選考委員会】 河本副会長

- ・日本放射線技師会第 65 回創立記念 厚生労働大臣表彰の推薦依頼 各都道府県 1 名
- ・第 I 号議案が挙手にて満場で承認される。

II. 地区経過報告及び計画に関する件**【北地区】 田中理事**

- ・11 月 17 日 委員会開催
- ・11 月 29 日 上京診療所施設訪問
- ・12 月 7 日 同仁病院施設訪問
- ・12 月 15 日 西陣病院施設訪問予定
- ・12 月 20 日 警察病院施設訪問予定

【中地区】 楡理事 (代、皿谷理事)

- ・12 月 3 日 計報連絡
- ・12 月 6 日 委員会開催

【東地区】 村上理事

・特になし

【西地区】 丸山理事

- ・11 月 16 日 委員会開催 (第二京都回生病院)
- ・12 月 3 日 連絡網にて計報連絡
- ・西地区も班の再編成を検討予定

【南地区】 渡里理事

- ・12 月 6 日 委員会及び懇親会開催案内

【両丹地区】 今井理事

- ・11 月 19 日 平成 23 年度秋季研修会開催 (綾部市立病院)
- ・11 月 24 日 秋季研修会報告書提出
- ・1 月 委員会開催予定
- ・2 月 冬季研修会、活動報告会、新年会開催予定
- ・両丹地区の仮除籍会員 2 名に会費納入依頼

【西南部地区】 松元理事

- ・11 月 26 日 学遊会参加 (京劇ドリームボウル)
- ・11 月 30 日 委員会開催 (大阪医大)
- ・12 月 4 日 連絡網にて計報連絡
- ・3 月 17 日 西南部地区懇親会開催予定
- ・日本放射線技師会が提案する認定技師・認定機構についてわかりやすい説明を京放技ホームページに掲載要請
- ・第 II 号議案が挙手にて満場で承認される。

III、その他

- 1) 選挙管理委員会報告 長野委員長
 - ・平成 24・25 年度役員選挙において、11 月 1 日会長・副会長立候補者、推薦候補者の受付告示、11 月 16 日受付締め切りで、立候補者なし、有権者 20 名以上の推薦する候補者なし
 - ・理事会の推薦する候補者として会長候補者に轟英彦氏、副会長候補者に北村真氏が推薦される
 - ・候補者がそれぞれ単独であるため、役員選挙規定第 13 条第 2 項により信任投票に
 - ・12 月 1 日会長・副会長立候補選挙告示し、京放技ニュース 12 月号に投票用紙同封し発送
 - ・投票締め切りを平成 23 年 12 月 31 日(土) 必着とする
 - ・1 月 6 日会長・副会長選挙結果集約予定
 - ・前回、前々回の投票率が 52.3%と低いと、各理事に 100%に向けて各会員への呼びかけを要請
- 2) 府民公開講座・新年会について
 - ・ポスターは B2 で 200 枚印刷するようにし、ホームページにもダウンロードできるように掲載するようにする
 - ・12 月中に公開講座と新年会の準備を整えておく
- 3) 受診時定額負担に反対する署名について
 - ・前回の理事会で各理事に協力してもらった署名が医師会用として約 500 名、日放技用として約 500 名集まり、日放技と医師会からお礼の連絡がある
- 4) 日本放射線技師会教育委員幹事会報告
 - ・医療画像情報精度管理士への移行講習会を DVD 上映として都道府県技師会で開催するように要請されているので今後の検討課題(4 月開催目標)とする
- 5) 公益法人移行について
 - ・3 月 31 日までに新公益法人移行が達成できれば、現理事の名前

で移行が完了できる予定だが、4 月以降にずれ込むならば法務局への手続きが多くなるので、今年度中に移行を完了できるように誠意努力する

- 6) 他団体開催の学術ポイントについて
 - ・日放技が認めた他団体の研修会への出席は学術ポイントが付加される予定なのに、都道府県技師会開催の研修会には社会ポイントのみなのは不公平感があるので、今後はその点についても日放技は考慮して計画を進めている
 - 7) 甲府市民病院の件に関する日放技の対応について
 - ・放射線技師の業務拡大を政府が認めるように日放技が働きかけているが、医療行為には被害者がいなくとも法律違反として刑事事件で立件されることが過去にも度々起きている。甲府市民での事件も患者に技師が直接薬剤を投与していることが問題だと、判決されてもいないのに厚生労働省の役職者が発言しているのが報道された。これが裁判で違憲と正式に判決されれば、CT・MR 検査での造影剤投与もグレーゾーンでなく犯罪となってしまう。こういった事例に対して医師会や看護協会は被告擁護に動いているが、放射線技師会は適切に対応しているとは考えにくい、今後の活動を望む。
- 第 III 号議案が挙手にて満場で承認される

次回理事会は平成 24 年 1 月 7 日(土)16 時より京放技会議室で開催予定。

議長に中川理事、書記に久保田理事を予定。
以上、各議案に関してそれぞれ採択し承認された。

(文責 中川)

京放技事務所お休みのお知らせ

12 月 29 日(木)～1 月 5 日(木)の期間、事務所をお休みさせていただきます。

ご迷惑をおかけいたしますが、その期間はメールか庶務皿谷までご連絡ください。

庶務皿谷：090-1155-4441

メール：kyohogi @ mbox.kyoto-inet.or.jp

▶ 2 月号予告

平成 24・25 年度役員選挙について
第 9 回理事会報告
女性サミット報告
会員異動

近畿地域技師会学術研修会お知らせ
第 539 回研修会報告
3 月号予告
その他

▶ 1 月以降の京放技活動予定

平成 24 年

1 月 28 日(土) 府民公開講座、新年会

(京都ブライトンホテル)

2 月 19 日(日) 近畿地域技師会学術研修会

ニチイ学館(神戸ポートアイランド内)

3 月 17 日(土) 研修会及び臨時総会

(エーザイ京都会議室)

会 員 異 動

【新入会】 世良 竜大(西南部 3) 大阪医科大学附属病院

【訃報】 12 月 2 日 吉田 久仁彦氏(がくさい病院)の御子息